

みやざき半導体関連産業人材育成等コンソーシアム 令和 6 年度第 2 回総会

令和 6 年度の実施事業について

令和 7 年 2 月 1 9 日 (水)
宮崎県 商工観光労働部 企業振興課

1

商工観光労働部 企業振興課

みやざき半導体関連産業人材育成等コンソーシアムの活動について

コンソーシアムの目的

- ・半導体人材の育成・確保
- ・会員企業の取引拡大



本県半導体産業の振興

半導体人材の育成確保

1 半導体についての理解促進

【現状】

半導体がどのようなもので、社会でどのように活用されているのかなど十分に理解が進んでおらず、半導体産業で働くことへの興味・関心が低い。

【活動内容】

- ・地域イベントや展示会での半導体に関する展示及びワークショップの実施 (R6～)
- ・高校での出前講座の実施 (R6～)

2 専門人材の育成・確保

【現状】

半導体人材の不足が懸念される中、半導体について専門的に学ぶ学生が少ない。また、専門的に学んでも県外に流出してしまう。

【活動内容】

- ・大学による県内企業と連携した講座の開講や工場見学の実施 (R6～)
- ・企業内の人材の専門性向上のための研修受講への支援 (R6～)

会員企業の取引拡大

1 会員企業間の交流促進

【現状】

県内にどのような企業があり、どのような技術を有しているのかなど企業相互の情報交換の機会が少ない。

【活動内容】

- ・企業間交流会の開催 (R6～)

2 県内半導体関連企業のPR

【現状】

国内及び台湾も含め半導体関連産業における取引が活発化する中、県内企業のPRや商談の場が少ない。

未実施

2

商工観光労働部 企業振興課

令和6年度の主な活動内容

1 半導体についての理解促進

地域住民等を対象とした理解促進事業の実施

会員企業が立地する地域の方々に半導体についての理解を深めてもらうことを目的として、県内3カ所で半導体に関する展示説明会を開催。

各会場では、来場者の年齢層や知識レベルに応じた説明を工夫し、子ども向けにはクイズ形式のアプローチ、大人向けには業界の動向やコンソーシアムの取り組みについて詳しく紹介。

開催地域	開催日	場所	参加者数
宮崎市	令和6年11月30日（土）	清武町総合文化会館	18名
新富町	令和7年1月18日（土）	新富町文化会館	40名
国富町	令和7年1月25日（土）	国富町農村環境改善センター	20名



清武町

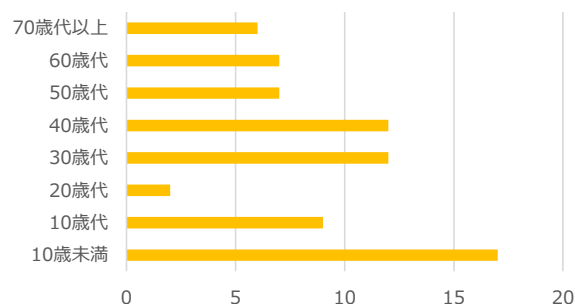


国富町



新富町

来場者の年代（全会場合計）



1 半導体についての理解促進

イベント等での展示やワークショップの実施

小中高校生やその保護者等を対象に、半導体を身近に感じ理解を深めてもらうことを目的として、半導体産業や製造工程に関するパネル展示、プログラミングツールを使ったセンサー体験、電子工作キット作成ワークショップを実施。

出展イベント	開催日	場所	参加者数
青少年のための科学の祭典2024 宮崎大会	令和6年 9月21日（土）～22日（日）	宮崎科学技術館	ワークショップ参加30組67名 （イベント来場者2,475人）
国富町総合町民祭	令和6年 10月19日（土）	国富町農村環境改善センター	ワークショップ参加15組37名
第31回みやざきテクノフェア	令和6年 11月8日（金）～9日（土）	宮崎県体育館	ワークショップ参加15組34名 （イベント来場者約6,000人）



5

商工観光労働部 企業振興課

1 半導体についての理解促進

高校生を対象とした出前授業の開催

半導体産業や半導体についての理解促進を図ることを目的として、県内3つの高校において出前授業を実施。授業では、宮崎大学副学長の淡野公一教授が、半導体の仕組みや役割、製造工程のほか、スマートフォンなど身近なものを例示しながら、生活の中でどのように使われているかなどを説明。

実施校	開催日	対象
佐土原高等学校	令和6年12月6日（金）	通信工学科2年生（37名）
本庄高等学校	令和7年1月15日（水）	1,2年生全員（196名）
宮崎工業高等学校	令和7年1月20日（月）	電子情報科2年生（39名）

【講師】

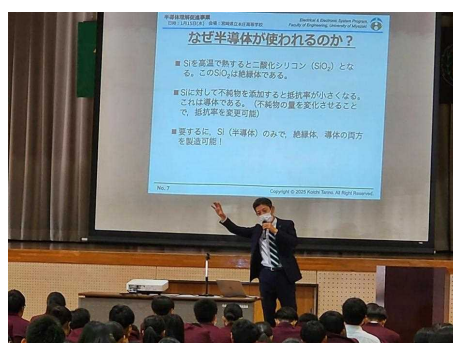
宮崎大学 副学長
淡野公一教授（工学部）

【演題】

超入門！半導体の基礎講座
－パワー半導体－

実施後のアンケートから

- ・ 普段の授業より一歩踏み込んだ話が聞けて良かった。
- ・ 半導体という名前はよく聞くけれど、こんなにも身近にあることを知って驚いた。
- ・ 宮崎県内に半導体関連産業がすべてそろっていることに驚いた。
- ・ 自分も半導体産業についてもっと知りたいので情報を集めたいと思った。



6

商工観光労働部 企業振興課

高校生等を対象とした工場見学会の後援

半導体の製造に関心を持ってもらう事などを目的として会員企業が実施した工場見学会を後援。

当日は、宮崎大学副学長の淡野公一教授からパワー半導体に係る講義の後、工場内の見学、防じん服の試着体験等を実施。

開催場所	開催日	参加者
ラピスセミコンダクタ株式会社 宮崎第二工場（国富町）	令和6年8月21日 （水）	高校生とその保護者、大学生、教員他 55名

“県内高校関係者の皆様へ”
半導体工場の見学会を開催致します

皆さんのご参加
お待ちしております

**国富町の
半導体工場**
最新の工場です

いよいよ、国富町の半導体工場の稼働が始まります
稼働に先駆けて、この工場の見学会を開催致します

1) 期日：8月21日（水）13:30～16:30
2) 場所：ラピスセミコンダクタ宮崎第二工場
宮崎県東諸県郡国富町田所1815番

3) 集合場所：学校の正門または当社からの指定場所
半導体工場（国富町）までの移動についてはバスを準備致します。学校または指定場所から工場まで往復致します

4) 対象者：生徒（全学年）保護者、教員
5) 集合時間、服装、持参品などの詳細につきましては
参加申し込み後にご連絡差し上げます
6) 申し込み方法：半導体工場見学会 参加申込書に記入
お願い致します。尚、申し込み人数が多い場合は抽選と
なりますのでご了承ください

申込締切
7月19日
申込QRコード

主催 連絡先 株式会社エフオーテック
宮崎県宮崎市東区 今宮町164番地10号
TEL 0985-72-7500 担当 佐田

後援
みやき半導体関連産業人材育成推進コンソーシアム
・ラピスセミコンダクタ株式会社 宮崎工場
・宮崎大学法人 宮崎大学
・株式会社エフオーテック
・宮崎県関係行政機関、教育機関、その他産業界等



実施後のアンケートから

半導体について理解できた／半導体製造や関連産業に関わる仕事に
就きたいと思った／今後も半導体関連企業への工場見学会に参加し
たい／進路を決める際の選択肢が広まった

7

商工観光労働部 企業振興課

2 専門人材の育成・確保

大学による県内企業と連携した講座の開講や工場見学の実施

大学等が実施する人材育成の取組を支援する県の「半導体人材育成サポート事業」を活用し、宮崎大学において2つの取組を実施。

(1) 大学院講義「半導体産業特論」の新設

1	10/ 1	講義オリエンテーション	福山教授
2	10/15	半導体デバイスの製造	ラピスセミコンダクタ(株)
3	10/22	半導体デバイスの動作原理とSiCについて	
4	10/29	高集積／センシングデバイスの応用事例と今後の展開	
5	11/ 5	車載パワーデバイスの原理と開発動向	
6	11/12	工場見学	共創人材育成課
7	11/26	Siウエハの製造プロセス	(株) SUMCO TECHXIV
8	12/ 3	Siウエハの結晶欠陥制御および最新動向	旭化成マイクロ テクノロジー(株)
9	12/10	半導体デバイスの製品開発	
10	12/17	ホール素子技術を用いたセンサー技術	共創人材育成課
11	12/24	工場/オフィス見学	
12	1/ 7	半導体デバイス テスティング技術について	吉川工業アール エフセミコン (株)
13	1/21	半導体のパッケージング技術とモジュール実装について	共創人材育成課
14	1/28	工場見学	
15	2/ 4	講義まとめ、アンケート	福山教授

・39名の修士課程1年生が科目登録

内訳：電気・半導体コース25名

先端情報コース7名

機械コース7名

(その他、修士課程2年生も聴講)



8

商工観光労働部 企業振興課

大学による県内企業と連携した講座の開講や工場見学の実施

(2) 工学部、大学院生向けの工場見学バスツアー

III 工学部学生対象 III

みやざき半導体関連産業
人材育成コンソーシアム主催

企業見学ツアー

機械・電気電子・情報関係コース

対象
工学部 機械知能工学プログラム、応用物理学プログラム
電気電子工学プログラム、情報通信工学プログラムの3年生
大学院 機械コース、電気・半導体コース、先端情報コース 修士1年生
※他のプログラムの学生も希望があれば参加できます

機械系、電気系、情報系の多様な技術者がそれぞれの技術分野を活かして製品開発や生産、ソフト開発を行っている現場を見学し、大学で学ぶ技術がどのように使われているのか学ぶ機会とします。

11月18日(月)
9:30~16:00

定員 **30名** 程度
参加費 **無料**
(企業代に含む)

お申込み
右の二次元コードから
お申し込みください
申込
期限 **11月6日(火)**



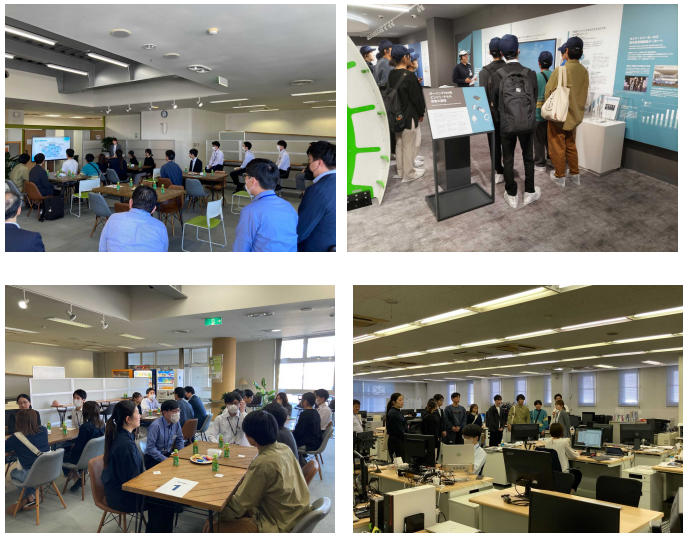
訪問先
ミネベアアクセスソリューションズ
宮崎日機装
デンサン

Time Schedule

9:25	正門脇駐車場集合	
9:30	出発	¥600+
10:10	ミネベアアクセスソリューションズ 本社工場	
11:40	南九州大学にて昼食(昼食代は各自のご負担となります)	
12:30	出発	¥600+
13:00	宮崎日機装 宮崎工場	
14:40	デンサン	¥600+
16:00	宮崎大学着・解散	

宮崎大学 学び・学生支援機構 共創人材育成課
TEL 0985-58-7868 E-Mail chikijinzai@of.miyazaki-u.ac.jp

- 県内企業を訪問
- ・参加者：工学部3年生20名
 - ・企業の紹介、社員との面談、職場見学



企業人材の専門性向上支援

県内企業が自社の技術者等を半導体人材育成に係る専門研修等に参加させる取組に対して支援を行う県の「半導体人材リスクリリング支援事業」を周知。

【支援実績】

受講研修等	内容	受講者数
SWTest Asia 2024	半導体ウエハーテスト技術に関する最新情報の入手と知見向上	2名
SEMICON Japan 2024	半導体後工程（テスト・パッケージング）に関する最新情報の入手と知見向上及び最新業界動向のキャッチアップ	2名
組込みC言語プログラミング基礎 (福岡半導体リスクリリングセンター)	組込みソフトウェア開発の前提知識としてのC言語プログラミングの基礎を統合開発環境を用いた演習を通じて習得	1名
ソフトウェアテスト手法 (福岡半導体リスクリリングセンター)	高品質なソフトウェア開発のためのソフトウェアテスト手法について、理論と実践的な方法を学ぶ	1名

半導体製造装置(基礎)
Semiconductor manufacturing equipment



SCREEN Canon HITACHI Inspire the Next 令和5年度 田中グループ ASM TEL

福岡半導体リスクリリングセンターの講座の一例

【補助率】 2分の1以内
【補助上限額】 参加者1人当たり10万円

※研修機関による研修以外にも、

- ・半導体製造工程における新たな機器の導入などに伴う技術研修への参加
- ・半導体に関する研究成果の発表や技術交流を内容とする学会や国際会議などへの参加 も支援。